



〔管理者〕 鶴岡市 〔保全団体〕 外部委託業者

ポイント

鶴岡市の湯温温泉街を東に抜け、蕎麦屋「大清水」の隣に小さな公園があり、奥の祠の下から清水が湧いている。湯温岳の伏流水である。江戸時代後期に庄内藩士である安倍親任が記した「筆濃余理(ふでのあまり)」の中にもあり、昔から名水として親しまれた歴史を持つ湧水である。周囲は湯温岳の急峻な山が迫り道路のすぐ下には湯温川が流れている。



アクセス (北緯38.613944°、東経139.614000°)

あつみ温泉IC出口の交差点を北に直進し、県道348号線のトンネルをくぐり、交番所の前の交差点を直進して湯温温泉街に入る。湯温川に沿って県道44号線を東に進み温泉街を抜けると、道路すぐ右側を湯温川が流れる。更に100mほど進むと「手打ちそば大清水」がある。その東隣に公園があり「大清水」がある。

公園の前に、車が2台ほど駐車できる駐車場がある。

